

2019年6月26日

各 位

株式会社 北 洋 銀 行

## エジソンハードウェア株式会社様が 北洋エコボンド（保証協会保証付私募債）を発行

エジソンハードウェア株式会社様（本社：札幌市、社長：辻 誠氏、資本金：1千8百万円）は、2019年6月27日に第3回無担保社債（株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付）「**北洋エコボンド**」3千万円を発行します。年限は6年、受託（財務代理人に就任）・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1984年設立の精密機械製造業者です。「電子技術で明日を開く」をモットーに、世の中に無いシステムや商品等を開発し、お客さまの思いを形にする会社を目指しています。近年では、非常用多言語拡声装置「M e g a S p e a k」や非常用多言語放送システム「アラームシステム」等の独自のシステムを開発しています。

製品の製作から納品まで全ての工程において『製品含有化学物質の管理基準』を設け、製品を構成する部品・原材料・デバイス等に含有される環境負荷物質について、使用を禁止する物質、管理を必要とする物質を明確にするなど、製品の環境品質の向上にも積極的に取り組み、2017年11月には「さっぽろエコメンバー登録制度」に登録し、エコ企業として認定されています。

今後も世界の人々の安全を確保する商品の開発に着手し、未来の子供達のために安全・安心な社会を実現するよう、より一層の技術向上を目指し、挑戦の思いを強く商品の開発に邁進することを方針としている企業です。

北洋エコボンドの発行は、環境に配慮した取組を自主的・積極的に行っており、かつ国もしくは地方公共団体等の認定、登録を受けた企業に限定されます。また、企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準（適債基準）を満たしていることが必要であり、発行企業は“環境保全に貢献している優良企業”として社会的評価がなされます。

北洋エコボンドは、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、北洋エコボンド（保証協会保証型）は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。